

白岡市議会議員

渡辺そういちろう

市政通信 Vol.7



渡辺そういちろうの一般質問

9月議会
定例会

「緑の環境デザイン」と 魅力ある都市公園を。

白岡は田んぼや畑などの緑は多いが、市街地の街路樹や都市公園などの「創造する緑」が少ない。

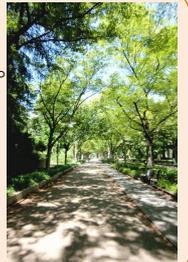
問題点

渡辺「白岡には緑に関する総合的な計画がない。

そのため緑が計画的に管理・保全されず、都市的な緑が少ない。

「緑の基本計画」を作り、市街地緑被率や緑化デザインに明確な目標を立てるべきでは？」

市役所「今後は緑地保全と緑化推進を総合的に取り組む必要があるため検討を進めていきたい。」



緑の環境デザインで白岡にしかできないまちづくりを！

問題点

渡辺「白岡は市民一人当たりの都市公園面積が小さい。4.44㎡と県平均や全国平均を下回る。緑や自然を活かした都市公園を積極的に増やしていくべきでは？また公園に対する市民のニーズをどう把握している？」

市役所「近隣住民にアンケートを実施するなど、市民ニーズを把握しながら、自然を活かした公園整備を進める。」

緑の拠点となる都市公園を。



渡辺そういちろうの発言・提言

- ・市民ニーズに応える魅力的な都市公園を積極的かつ計画的に増やすべき。
- ・地域の公園などを市民協働できめ細やかに管理する体制が必要。
- ・『緑のネットワーク』を形作り、緑の質の向上と都市的な緑化デザインの推進を。
- ・未来のために緑や自然の計画的な保全・創造を！



緑は白岡の財産。守り、創り、活用すべき。

渡辺そういちろうの一般質問



Q (渡辺) 東北自動車道側道の歩道整備、アンダーパスの整備の進捗状況は？

A (市役所) 歩道整備に関して土地買収はほぼ終わっており、今後は早期に工事着手するよう関係機関と協議する。アンダーパスは歩行者の安全対策を進める。



歩道が無い。



狭くて、暗い...



横断が危険！

総合的な対策が必要！！

Q (渡辺) 市の商店街活性化策は？大学との連携を活かせないか？

A (市役所) 市は大学と連携して特産品開発事業を行っている。今後はそれを商店街活性化の取り組みにも拡げていきたい。



Q (渡辺) 歳入を増やすために、市が持つ資産の有効活用をすべき。例えば道路用地として取得した土地でも期限を決めて駐車場等にして利活用する工夫が必要では？

A (市役所) 現在、有効活用されていない市有地は10000m²ある。様々な手法による活用を検討していく。



防災対策の調査



総務委員会での活動

9月議会で決まったコト



◆新図書館建設が決定。

10月より工事に着手。完成は2018年6月頃を予定。愛称は公募にて決定します。



◆大山小学校に教職員を配置するための条例が決定。

生徒数減少による複式学級化を避けるため、そして子どもたちにきめ細やかな教育ができるよう、大山小学校に教員を増やします。今後ますます進行する少子化・人口減少社会への対策が急務。



【渡辺そういちろうPROFILE】

衆議院議員平沢勝栄の公設秘書として政治活動に参加後、2015年春より白岡市議会議員として活動。総務常任委員会所属。「渡辺そういちろう 白岡」にて是非ご検索ください！
090-7197-6173 <http://www.so-wat.net>

9月議会は「緑で都市環境をデザインする。」という観点から一般質問を行いました。議会ではサイトでネット中継も行っていますので、よろしければ、是非ご覧ください！

To Be Continued...

最後までお読みいただきありがとうございました！